

Mint Club



日本のプルーフ貨幣セットの歴史

現在、様々なプルーフ貨幣セットを販売し、ご好評をいただいているところですが、日本の造幣局が製造するプルーフ貨幣セットがどのように誕生し変わっていったのか、その歴史をご紹介します。

昭和62(1987)年 初のプルーフ貨幣セットを頒布

これ以降、急遽改元が行われた昭和64年を除き、現在に至るまで一度も途切れることなく、毎年通常プルーフ貨幣セットを製造・販売しています。



昭和62年銘 通常プルーフ貨幣セット



貨幣セットの販売

昭和63(1988)年4月、現行法である「通貨の単位及び貨幣の発行等に関する法律(昭和62年法律第42号)」が施行されました。この法律が施行される前には、貨幣セットをお届けすることを「頒布」と呼んでいましたが、この法律により、初めて貨幣セットの「販売」が規定されました。

平成11(1999)年 銀製メダルを組み込んだプルーフ貨幣セットを販売

これまでの銅製メダルを組み込んだスタンダードなプルーフ貨幣セットとは異なり、銀製メダルを組み込み、ケースにも趣向を凝らした企画品が登場します。

平成11年銘 オールドコインメダル
シリーズプルーフ貨幣セット



独立行政法人造幣局

平成15(2003)年4月、財務省造幣局は、独立行政法人造幣局となりました。これを契機に、国民のニーズに的確に対応した新しい貨幣セットを販売することとし、その第1号として企画した鉄腕アトム誕生記念プルーフ貨幣セット／鉄腕アトム誕生記念貨幣セットは、大きな反響を呼びました。

平成15(2003)年 キャラクターをテーマにしたプルーフ貨幣セットを販売

鉄腕アトムの誕生(2003年4月7日に誕生との設定)を記念した貨幣セットで、彩色を施したメダルをブック型特製ケースに収納しています。これ以降、様々なキャラクターをテーマにした貨幣セットが登場することとなります。

平成15年銘 鉄腕アトム誕生記念
2003プルーフ貨幣セット



©Tezuka Productions・SPEJ



プルーフコインについて

プルーフ(Proof)の辞書的意味合いは証拠、試験、標準、証明といったもので、プルーフコインとは照合用試鑄貨幣、基準となるべき貨幣ということになります。17世紀英国において贈呈用又は試鑄用に作られたものがその起源であると言われています。当初はそうした目的で作られたものが、時代を経て収集用の美しい貨幣を指すことになりました。

平成18(2006)年 桜の通り抜けをテーマにしたプルーフ貨幣セットを販売

明治16(1883)年に桜の通り抜けが始まって以来、第120回目を迎えることを記念したプルーフ貨幣セットを販売しました。現在まで続く人気シリーズとなっています。

平成18年銘 桜の通り抜け2006
プルーフ貨幣セット



平成18(2006)年 外国の記念貨幣を組み込んだプルーフ貨幣セットを販売

新たな試みとして、オーストラリアのパーズ造幣局が製造したオーストラリア記念銀貨幣(額面は1オーストラリアドル)を組み込んだ貨幣セットを販売しました。

平成18年銘 2006年日豪交流年
プルーフ貨幣セット



プルーフ貨幣製造工場(さいたま支局)

造幣局が販売するプルーフ貨幣セットは、昭和62(1987)年に販売を開始して以来、そのほとんどを造幣局さいたま支局(平成28年10月に現所在地(さいたま市大宮区)に移転するまでは東京支局(東京都豊島区))において製造しています。さいたま支局では、最新鋭の技術を搭載したプルーフ貨幣の製造工程を見学通路から自由に見学することができますので、是非一度足をお運びください。(見学の実施状況については造幣局HPで事前にご確認ください)



今後も、皆様のニーズにお応えするため、様々なプルーフ貨幣セットを企画・販売してまいります。どうぞご期待くださいますようお願い申し上げます。

抽選会の開催

以下の製品の申込受付を行った結果、
申込数量が販売数量を上回りましたので、抽選を実施しました。



抽選者：独立行政法人造幣局 監事 村上 佳子



抽選者：沖縄県大阪事務所 所長 芦谷 一博 様

令和4年5月10日(火曜日)抽選

販売製品	販売価格 (消費税・送料込)	販売数量	申込数
「日・Bangladesh 外交関係樹立50周年」Bangladesh 50タカ記念プルーフ銀貨幣	6,800円	10,000個	30,758個
令和4年桜の通り抜け記念金メダル	941,000円	400個	1,614個
令和4年桜の通り抜け記念銀メダル	27,000円	2,000個	3,961個
令和4年桜の通り抜け記念銅メダル	7,500円	2,500個	3,702個

令和4年6月20日(月曜日)抽選

販売製品	販売価格 (消費税・送料込)	販売数量	申込数
沖縄復帰50周年記念一万円金貨幣	153,500円	20,000個	209,940個
沖縄復帰50周年記念千円銀貨幣	11,700円	50,000個	260,629個

抽選の詳細については造幣局ホームページでご案内しています

沖縄復帰50周年記念貨幣 打初め式を開催

令和4年4月25日(月曜日)、沖縄復帰50周年記念貨幣の製造を開始するにあたり、造幣局本局において打初め式を開催しました。



打初め者(写真左から)

山名 規雄 造幣局理事長、照屋 義実 沖縄県副知事、望月 明雄 内閣府大臣官房審議官(沖縄政策担当)、岡本 三成 財務副大臣、藤原 崇 財務大臣政務官、高村 正大 財務大臣政務官



『琉球舞踊「四つ竹(ゆちだき)」』
の披露
琉球舞踊 玉城流冠千会
伊佐 幸子 様

国宝章牌

「清水寺」(銀)を贈呈

令和4年7月4日(月曜日)、造幣局理事長の 山名 規雄 が清水寺を訪問し、国宝章牌「清水寺」の製品化及び周知活動にご協力をいただきました 北法相宗 清水寺 様に、銀章牌を贈呈いたしました。



北法相宗 清水寺 貫主 森 清範 様(写真右側)

七宝章牌「秩父夜祭」

表面

裏面



造幣局では、勲章製造に用いる技術を活かして、平成21年から「日本の祭り」をテーマにした七宝章牌を製造・販売しております。今年「秩父夜祭」を題材としました。
「秩父夜祭」は、日本三大曳山祭のひとつとして知られている秩父神社の例大祭で、毎年12月2日、3日に行われます。国の重要有形民俗文化財である豪華絢爛な笠鉦と屋台とが、勇壮な秩父屋台囃子を打ち鳴らしながら曳き廻され、屋台歌舞伎や曳き踊りが上演されることに加えて、贅沢なほどの花火が冬の夜空を彩ります。「秩父祭の屋台行事と神楽」は、ユネスコ無形文化遺産及び国の重要無形民俗文化財に指定されています。
章牌の表面は、秩父の寒空を染める大輪の花火を背景に、ぼんぼりの灯りが揺れる笠鉦・屋台の曳き廻しの様子を、五色の七宝による豊かな色彩と熟練した技法で表現しています。
裏面は、全体で蓬萊山(不老不死の仙人が住む神山)を表現した華やかな笠鉦をデザインしています。

日本の祭りシリーズ「第13弾」
造幣局では、「日本の祭り」を題材とした七宝章牌を製造・販売しています。
「秩父夜祭」は、「天神祭」、「祇園祭」、「仙台七夕まつり」、「青森ねぶた祭」、「神田祭」、「秩父竿燈まつり」、「阿波おどり」、「よさこい祭り」、「エイサーまつり」、「長崎くんち」、「山形花笠まつり」、「越中八尾おわら風の盆」に続いて、13回目となります。

製品名	七宝章牌「秩父夜祭」
材質	純銀
直径・重さ	直径:60mm・重さ:約160g
仕上・その他	七宝・金メッキ仕上げ、漆風ホツヤ塗装木製ケース入り
販売価格(消費税・送料込)	171,000円
販売予定数量	500個 ※販売予定数量のうち、海外販売用等として若干数を控除いたします。 ※お申込みの状況によっては、販売数量を変更する場合があります。
申込数	申込数に制限はありません。 ※販売予定数量を超えたときは、抽選とさせていただきます場合があり、その際は、申込数にかかわらず、購入数を制限する場合があります。
申込受付期限	令和4年10月17日(月曜日) 消印有効
申込方法	同封の申込はがき又は郵便はがき若しくは造幣局オンラインショップ(https://www3.mint.go.jp/)により、お申し込みください。
申込先	(はがき表) 〒530-0043 大阪市北区天満1-1-79 造幣局 秩父夜祭 係 (はがき裏) ①申込数量 ②郵便番号 ③住所 ④氏名及び読み仮名 ⑤電話番号 ⑥お客様コード(9桁の数字、造幣局に登録のある方はご記入ください。)

「通信販売の共通事項」 七宝章牌「秩父夜祭」、ICDC2021メダル共通です。

受け付けた方への連絡	造幣局発行の払込用紙等ご入金のご案内を11月中旬頃から順次送付いたします。払込用紙の裏面等に記載の注意事項をよくお読みのうえ、払込期限内にコンビニエンスストア、郵便局(ゆうちょ銀行)(現金振込手数料はお客様のご負担)又は銀行(銀行振込手数料はお客様のご負担)でご入金願います。30万円を超える場合は、コンビニエンスストアではご入金いただけませんので、郵便局(ゆうちょ銀行)、銀行をご利用ください。なお、造幣局オンラインショップからお申し込みいただいた方は、クレジットカードでもお支払いいただけます。また、製品の発送はご入金・お支払い後となります。払込期限内にご入金されない場合は、キャンセルされたものとして取り扱わせていただきます。抽選となった場合は、受付できなかった方への連絡はいたしませんので、ご了承ください。
製品の発送	11月下旬頃から順次発送いたしますが、お申込みの状況によっては、製品のお届けが令和5年1月以降となる場合がありますので、ご了承ください。なお、複数の製品を同時にお申込み及びご入金・お支払いいただきましても、別々のお届けとなる場合があります。
返品について	製品到着後、速やかに段ボールから取り出しご確認ください。万一、不良品又はお申込みと異なる製品が届いた場合は良品と交換いたします。恐れ入りますが、到着後速やかに造幣局へご連絡のうえ、ご返送願います(送料造幣局負担)。なお、お客様の都合による返品やお客様の責に帰すべき不具合には応じることはできませんのでご注意ください。 製品は涼しく湿気の少ない場所で保管してください。なお、年月の経過によりケースの色合い等が変化する場合がありますが、交換には応じることはできませんのでご了承ください。
個人情報の取扱い	お客様の個人情報は、ご入金・お支払いの確認、製品の発送等お申し込みいただいた製品の販売に関する事務に利用するほか、造幣局製品やイベントのご案内、お問合せ・アンケートのために利用する場合があります。お客様のご理解がない限り、その他への利用はいたしません。

ICDC2021メダル

金メダル

表面



裏面



銀メダル

表面



裏面



国際コイン・デザイン・コンペティション(ICDC)は、造幣局が、国内のみならず広く海外からデザインを募ることにより貨幣デザインの芸術性の向上に寄与すべく、1998年(平成10年)から開催しております。昨年開催しました「ICDC2021」では、Frisone Maria Anna氏(イタリア)の「Humanity in Nature(自然における人間性)」が最優秀賞に選ばれました。

造幣局では、優秀な貨幣デザインを広く世界に紹介するとともに、貨幣デザイン・貨幣製造技術のさらなる向上につなげていくことを目的に、このICDCにおいて選ばれた優秀な貨幣デザインを平成14年から「ICDCメダル」として製品化しております。今回も、「ICDC2021」において最優秀賞に選ばれた貨幣デザインを基に製造した、「ICDC2021メダル」を販売することとしましたので、ご案内申し上げます。

THE MOST EXCELLENT WORK OF INTERNATIONAL COIN DESIGN COMPETITION 2021 COIN DESIGNING INNOVATION

製 品 名	ICDC2021メダル(金メダル)	ICDC2021メダル(銀メダル)
材 質	純金 (造幣局品位証明刻印入り(「  」をメダル側面に打刻))	純銀
直 径 ・ 重 さ	直径:30mm・重さ:約25 g	直径:30mm・重さ:約13.5 g
仕 上 ・ そ の 他	化粧ケース入り	銀いぶし仕上げ、特製紙ケース入り
販 売 価 格 (消費税・送料込)	280,000円	5,000円
販 売 予 定 数 量	1,100個 ※販売予定数量のうち、海外販売用等として若干数を控除いたします。 ※お申込みの状況によっては、販売数量を変更する場合があります。	5,000個
申 込 数	申込数に制限はありません。 ※販売予定数量を超えたときは、抽選とさせていただきます場合があり、その際は、申込数にかかわらず、購入数を制限する場合があります。	
申 込 受 付 期 限	令和4年10月17日(月曜日) 消印有効	
申 込 方 法	同封の申込はがき又は郵便はがき若しくは造幣局オンラインショップ(https://www3.mint.go.jp/)により、お申し込みください。	
申 込 先	(はがき表) 〒530-0043 大阪市北区天満1-1-79 造幣局 ICDCメダル 係 (はがき裏) ①メダルの種類(金・銀)及び申込数量 ②郵便番号 ③住所 ④氏名及び読み仮名 ⑤電話番号 ⑥お客様コード(9桁の数字、造幣局に登録のある方はご記入ください。)	
※8ページの「通信販売の共通事項」もご覧ください。		

造幣局では、最新の情報をメールマガジンで配信しています。ご登録は、右記のホームページまでお願いします。

※この冊子に掲載している画像はイメージのため、現物とは異なります。

発行所 独立行政法人 造幣局
〒530-0043 大阪市北区天満1丁目1番79号
造幣局ホームページ(URL)<https://www.mint.go.jp/>
お問合せ先 造幣局お客様サービスセンター
TEL 0570-01-2626(ナビダイヤル)
ナビダイヤルをご利用できない場合06-6351-2626
(平日午前9時～午後5時)

令和4年9月26日発行(第82号)